

市民活動サポートセンター運営協議会 第20回団体支援部会報告書

〈開催日時〉 2024年2月8日 午後1時30分～午後3時30分

〈開催場所〉 市民活動サポートセンター

〈出席者〉

団体支援部会：柿崎委員、田久保委員、齊藤委員、森委員、廣田

市民協働課：矢田係長 市民大学：大橋主査 船橋市文化・スポーツ公社：松尾部長代理

市民団体：スペシャルキッズプロジェクト杉尾氏、発達障害支援ネットYell 松井氏、宗形氏

[配布資料]

1. 第19回団体支援部会報告書
2. 第20回団体支援部会スケジュール表
3. ふなばし市民大ボランティア養成学科 ボランティア体験アンケート
4. なんでも相談受付状況

〈議事概要〉

1. プロボノ参加団体との懇談会（スペシャルキッズプロジェクトとYELLが参加）

- ① 参加の動機：説明会場が親しみのあるサポートセンターで配布チラシも良かった。説明会でHPの作成の例があった。スペシャルキッズプロジェクトはHPの重要性に気づき参加。YELLはHPを随時更新したいため（GoogleSitesで作成）。
- ② 参加して良かった点：“ふなボノ”ワーカーの方の支援、指導が良かった。疑問点は次回ミーティングで解決でき、例示が良く進行しながら学べた。HPを作成することにより会員の多数に団体内での役割分担を割振ることが出来た。組織内での改革に繋がった。
ふなボノの上原氏が適宜進捗のフォローなどをして助かった。
- ③ 今後の展開：両団体とも次にホームページ作成講座等を企画した場合に、機会があればワーカーとして補助程度は可能参加に前向きに検討。
- ④ その他：市民団体間同士の交流を行いたい。

2. ふなばし市民大と連携

- ① 市民大学生へのアンケートは回収後、各市民団体に結果を通知する。
- ② その他 来年度より市民大学の運営は「公益財団法人 船橋市文化・スポーツ公社」に委託。

3. 今後の団体支援部会の活動について

- ① 来年度以降の計画書素案を次回ミーティングまでに各自考えて置く。3～4月にまとめる予定。
- ② サポートセンターで相談等を行いたい場合、どなたに相談して良いかが明確でない。

以上

〈次回開催予定〉 令和6年3月14日（木）13：30～

場所：市民活動サポートセンター

報告作成担当者 廣田

次回 森委員

